学校番号	3010

令和5年度　工業（建築デザイン）　科

教科	工業	科目	建築設計実習II	単位数	4 単位	年次	2 年次
使用教科書	建築設計製図（実教出版）						
副教材等	図説建築資料集改訂版（実教出版）・建築計画（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本科目は座学と設計実習から構成されている。事務所ビル・集合住宅に関する計画をはじめとする知識や諸問題を学ぶ。そこから皆さん独自の発想をしてもらい、事務所ビル・集合住宅の設計を行う。座学に関して、期末試験を行う。試験のためだけでなく設計のヒントとして使いますのでしっかりとノートをとること。設計実習では毎回の目標まで取り組み、遅れた部分はその週に取り返すこと。取り組み期間が長いので毎週の積み上げが重要。 修得には原則、すべての課題の完成と提出を必須とする。

履修条件

なし

2　学習の到達目標

建築計画を学び、それを反映させた建築設計（事務所ビル・集合住宅）ができる。独自のコンセプトを設定しそれを反映させた建築設計（事務所ビル・集合住宅）ができる。設計した図面やコンセプトを適切な方法でA1用紙にプレゼンテーションできる。設計者としてのリテラシーを持って考えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	鉄筋コンクリートの事務所ビル・集合住宅に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、課題に取り組むことを通して社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。	鉄筋コンクリートの事務所ビル・集合住宅に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。	鉄筋コンクリートの事務所ビル・集合住宅に関する課題について関心を持ちそれらの計画や設計に主体的に取り組もうとするとともに創造的・合理的に考える態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	事務所ビルの設計	・RC造の事例コピー課題 ・事務所ビル概論 日本の事務所ビル 海外の事務所ビル 事務所ビルの歴史 建築計画 関連法規 設計事例 ・事務所ビルの設計 コンセプト立案 配置計画 ブロックプラン 関連法規チェック ・図面作成 ３DCAD入力 図面レイアウト立案 外観パース作成・着彩	a.事務所ビルに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。また、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。 b.事務所ビルに関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 c.事務所ビルに関する課題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	定期考査の結果・課題の取組状況	課題の進捗状況 プリント・ノートの提出状況
2	集合住宅の設計	・集合住宅概論 日本の集合住宅 海外の集合住宅 集合住宅の歴史 建築計画 関連法規 設計事例 ・集合住宅の設計 コンセプト立案 配置計画 ブロックプラン 関連法規チェック ・図面作成 ３DCAD入力 図面レイアウト立案 外観パース作成・着彩	a.集合住宅に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会に対する建築物の意義や効果を理解し、設計者としての意義や役割を理解している。また、それを適切に人に伝える技能を活用し、表現できる。 b.集合住宅に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに実践的な事例に対して設計者として適切に判断し表現する創造的・合理的な能力を身に付けている。 c.集合住宅に関する課題について主体的に取り組もうとしている。	学習状況の観察	定期考査の結果・課題の取組状況	課題の進捗状況 プリント・ノートの提出状況
3	公共建築物	・公共建築物概論 日本の公共建築物 海外の公共建築物 設計事例	a.公共建築物に関する課題について関心を持ちそれらの計画や設計について必要な知識や技能を理解している。 c.公共建築物に関する課題について関心を持ちそれらの計画や設計に主体的に取り組もうとするとともに創造的・合理的に考える態度を身に付けている。	学習状況の観察	定期考査の結果・課題の取組状況	課題の進捗状況 プリント・ノートの提出状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度